



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和5年2月10日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農政課	スマート農業 推進係	上野・彌川	内線 4023 直通 058-272-1562 FAX 058-278-2680

スマート農業実証成果発表会を開催します

県では、平成31年に策定した「岐阜県スマート農業推進計画」に基づき、スマート農業の推進による生産性や収益性の高い産地づくりを目指し、情報発信や技術の実証等の取組みを進めています。

このたび、スマート農業を県下全域に拡大するため、県内各地域で取り組んでいるスマート農業の実証成果等を情報共有する発表会を開催します。

記

- 1 日 時** 令和5年2月15日（水） 10:00～16:00
- 2 開催方法** 現地会場及びオンラインによるハイブリッド開催
(オンライン: ウェブ会議サービス「Zoom」による)
- 3 現地会場** 岐阜県水産会館大会議室
(岐阜市藪田南1丁目11番12号)
※農業技術センター、中山間農業研究所・支所においてもオンラインで発表会を視聴することができます。
- 4 参加者** 100名程度 (対象者: 農業者、農業関係団体、行政機関等)

5 内容

時間	内容	発表者
10:00～ 10:05	【開会挨拶】	
10:05～ 11:00	【基調講演】 ・スマート農業機械の効果的な活用について	農研機構 ^{※1}
11:00～ 11:30	【スマート農業実証プロジェクト ^{※2} ①】 ・ほ場条件不利地域における持続可能な食料生産を実現するためのスマート農機低コスト利用実証（御嵩町：水稲・大豆）	可茂農林事務所
11:30～ 12:00	【データ駆動型農業の実践・展開支援 ^{※3} ①】 ・冬春トマト栽培におけるデータ駆動型農業の実践・展開（海津市：トマト）	西濃農林事務所
(休憩)		
13:00～ 13:20	【農業DXの推進】 ・岐阜県農業DXプラットフォーム構築 ^{※4} に向けた取り組み	農政課
13:20～ 14:20	【地域の取り組み事例】 ・地域のスマート農業推進の取り組み 10分×6事例（各発表10分（質疑含む））	岐阜農林事務所 西濃農林事務所 揖斐農林事務所 東濃農林事務所 恵那農林事務所 飛騨農林事務所
14:20～ 14:50	【データ駆動型農業の実践・展開支援②】 ・環境データに基づく夏秋トマトの結露軽減対策と灰色かび病対策（高山市：トマト）	飛騨農林事務所
(休憩・体験準備)		
15:00～ 16:00	【スマート農業実証プロジェクト②】 ・新たな農業支援サービス、スマート商流及び新たな生活様式に対応した果樹産地の発展モデル構築の実証（恵那地域：くり・水稲）	恵那農林事務所
16:00	【閉会】	
16:00～ 17:00	【体験】 ※希望者のみ ・VRシステム、e-ラーニングシステム（別室）の体験を実施	恵那農林事務所

6 取材について

取材の際には、マスクの着用や検温、手指の消毒等をお願いいたします。新型コロナウイルスの感染拡大状況により開催を中止することがあります。

※1 農研機構

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構の略称。農業と食品産業の国内最大の研究機関であり、スマート農業実証プロジェクトの事業実施主体となります。

※2 スマート農業実証プロジェクト

令和元年度から始まった農林水産省事業で、スマート農業技術を実際に生産現場に導入し、技術実証を行うとともに、技術の導入による経営への効果を明らかにすることを目的として実施しています。

令和元年度から令和4年度まで、全国205地区において実証を行っています。

※3 データ駆動型農業の実践・展開支援

環境制御や作業管理等の技術習得に必要なデータ収集・分析機器の活用、既存ハウスのリノベーション等、データを活用して生産性・収益向上につながる体制づくりを目的とした農林水産省の事業です。

※4 岐阜県農業DXプラットフォーム

農業所得向上に向け、農業者、農協、普及指導員や営農指導員等が、一元管理された様々なデータを有益なデータとして活用するためのデータ連携基盤で、令和8年度までの構築を目指す。

【想定される活用方法】

農業者：栽培環境、気象、出荷データに基づいた栽培管理

農協等：精度の高い出荷予測に基づく有利な販売活動

指導員：個々の農業者の栽培管理データに基づく的確な指導

○岐阜県水産会館アクセス図



<所在地>

岐阜市藪田南1丁目11番12号

<アクセス>

- ・西岐阜駅から徒歩約15分、タクシーで約5分
- ・西岐阜・くるくるバスで約10分（最寄り駅「県庁」）